

平成23年3月11日

平成23年度長崎大学一般入試（後期日程） における携帯電話等の取扱いについて

今年度の国立大学前期日程および複数の私立大学の入試において、試験問題がインターネット上の掲示板に試験中に掲載されるという前代未聞の不正行為が発生しました。本事案における不正行為の手段は、携帯電話等試験室と外部との間で試験問題が授受できる手段が用いられたことが当局から発表されております。これらを受け、長崎大学では従来の監督業務に加え、下記の点を追加することで今後の本学入試における不正行為防止にさらに努めたいと考えております。

記

1. 携帯電話等の保管について、受験生へ口頭での注意に追加

携帯電話等の試験時間中の保管については、従来から、受験者が電源を切り、身につけずに、かばん等に収納するように指示してきたところであるが、加えて、「携帯電話等不正行為を目的として利用可能な機器については、操作はもとより身につけているだけで不正行為と見なします。」という注意を試験実施前に受験者に行う。

2. 試験監督業務における注視点の追加

従来から試験室内での監督業務において、種々の観点から不正行為の未然防止に努めてきたが、加えて「携帯電話等不正行為を目的として利用可能な機器の使用」を想定した受験生の不自然な動作に留意する。